

X-T1 ご使用上の注意

第 1.1 版

2017/03/13

富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
イメージテック事業部

X-T1 を PC から撮影するソフトウェア（以下 PC 撮影ソフト）でご利用される場合、事前にカメラを以下の設定にしてください。

- 「USB モード」を「PC SHOOT 自動」に設定して下さい ※下記「USB モードについて」を参照
セットアップの「USB モード」にて「PC SHOOT 自動」に設定して下さい。
USB モードを初期設定の「MTP (PTP)」に設定した場合、PC 撮影ソフトが利用できません。
- 「画質モード」を「FINE」または「NORMAL」に設定して下さい
撮影メニューの「画質モード」にて「FINE」または「NORMAL」に設定して下さい。
PC 撮影ソフトでは RAW 撮影に対応しておりません。「画質モード」を「FINE+RAW」、「NORMAL+RAW」、「RAW」のいずれかに設定していた場合、PC 撮影ソフト利用時に「NORMAL」へ自動変更されます。
- 「自動電源 OFF」を「OFF」に設定しカメラが自動で電源 OFF にならないようにして下さい
セットアップの「省電力設定」にて「自動電源 OFF」を「OFF」に設定して下さい。
「自動電源 OFF」を「5 分」または「2 分」に設定中に自動で電源 OFF になった場合は、シャッターボタンを半押しして電源 ON にした後、さらに PC 撮影ソフトを再起動して下さい。
(CIMSA ご利用の場合は、画像取り込みツールを再起動して下さい。)

※USB モードについて

・ MTP (PTP) 初期設定

通常のカメラ撮影で使用します。

撮影した画像を USB ケーブルでパソコンへ取り込む時や、PictBridge でプリンターからプリントする場合もこちらを選択します。

・ PC SHOOT 自動

パソコンに接続していない場合は通常のカメラとして機能し、撮影した画像はカメラ内の記録メディアに記録されます。

USB ケーブルでカメラをパソコンに接続すると自動的にカメラ制御モードになり、PC 撮影ソフトを利用した場合は撮影した画像をパソコンのハードディスクへ保存します。

カメラ本体でシャッターを押した場合、撮影した画像は、次回 PC 撮影ソフトを利用した際に、PC 撮影ソフトのインストールフォルダへ保存されます。

ただし、撮影中に USB ケーブルが抜けてしまうと、パソコンに未転送の画像は失われてしまいます。

・ PC SHOOT 固定

USB ケーブルでカメラをパソコンに接続すると自動的にカメラ制御モードになり、

PC 撮影ソフトを利用した場合は撮影した画像をパソコンのハードディスクへ保存します。

カメラ本体でシャッターを押した場合、撮影した画像は、次回 PC 撮影ソフトを利用した際に、

PC 撮影ソフトのインストールフォルダへ保存されます。

一旦パソコンに接続すると、撮影中に USB ケーブルが抜けてしまった場合でも、撮影した画像はカメラのバッファメモリに保持され、カメラの電源を OFF にしない限りあとからパソコンのハードディスクに転送することができます。

ただし、その状態で撮影した画像は、カメラ内の記録メディアには保存されません。